

下水道事業のPRについて②



図-3 令和2年度「交換するのは…」
(上：国土交通省、下：当公社パロディ)



図-4 令和2年度「夏より熱いのは…」
(上：国土交通省、下：当公社パロディ)



当公社のTwitterフォロワー数は310人(令和4年3月現在)ですが、パロディ動画の再生数は表-2のとおり大変多く再生されました。これはフォロワー数30万人超の国土交通省Twitterにリツイートされたことが大きく影響したもので、多くの方に下水道に関心を持っていただけたのではないかと思います。

僅か10秒程度のこの取り組みですが、簡単・安価で高い効果が得られるコストパフォーマンスの良



図-5 令和3年度「9月10日は…」
(上：国土交通省、下：当公社パロディ)

い下水道広報となりました。次回からは、是非とも多くの方に参加していただいてフォロー・リツイートし合えば、きっと「バズ(buzz)」って下水道のイメージ向上に繋がるのではないかと考えています。

表-2 パロディ動画の再生数(令和4年3月現在)

年度	タイトル	再生回数
令和2年度	カレンダーを見てみると…	2,818回
	交換するのは…	1,770回
	夏より熱いのは…	1,746回
令和3年度	9月10日は…	1,678回

4. 埼玉の下水道フォトコンテスト

当公社では、水循環センターの魅力を再発見し、下水道への理解や関心を深めていただくため、「埼玉の下水道フォトコンテスト」を開催しました。このコンテストは平成28年度に初めて開催し、今回は2年ぶり5回目の開催になります。

(1) 高校生部門

令和3年12月下旬から令和4年1月上旬にかけて高校生部門を元荒川水循環センターで開催しました。参加8校の54人から、159点もの作品をご応募いただきました。その中から最優秀賞1点、優秀賞2点、入選7点を決定しました。

また、入賞については、地元桶川市の下水道課と協力し、市役所の展示スペースにて展示会を行いま



写真-3 桶川市写真展

(2) 一般部門

次に、一般部門についてご紹介します。令和4年1月中旬から下旬にかけて当社が維持管理する5か所の水循環センター(荒川、元荒川、新河岸川、中川、古利根川)を会場に写真撮影会を行い、参加者延べ41人から122点の作品をご応募いただきました(5か所で行うのは今回が初)。いずれの作品も力作揃いで審査も難しかったのですが、最優秀賞1点、優秀賞2点、入選7点の計10点の入賞を決定



写真-4 一般部門最優秀賞作品「ツインタワー」

(公社)日本下水道協会 発行『下水道協会誌(令和4年7月号18、19ページより抜粋)』

(桶川市役所にて「埼玉の下水道フォトコンテスト」の展示がおこなわれた時の様子が記事になっております。)